

# 中学校

# 国語

## 注意

- 1 学力アップ問題は、一ページから十二ページまであります。問題用紙のあいている場所は、下書きや計算などに使用してもかまいません。
- 2 解答用紙は、両面に解答らんがあります。解答は、全て解答用紙に書きましょう。
- 3 解答は、HBまたはBの黒えんぴつ（シャープペンシルも可）を使い、こく、はつきりと書きましょう。
- 4 解答時間は、指示された解答欄に記入してください。解答らんからはみ出さないように書いてください。よく見直しましょう。
- 5 解答時間は、五十分です。



問題は、次のページから始まります。

# 東京オリンピックピックの歴史

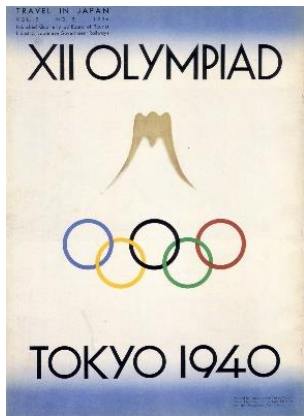
東京オリンピックが間近に迫ってきました。令和という新しい時代の幕開けとともに、私たちが生まれから初めて日本で開催されるオリンピックです。現在、テレビドラマでも取り上げられており、日本中で関心や期待が高まっています。今回は、東京オリンピックの歴史について、調べたことをお伝えします。

(田中 みさき)

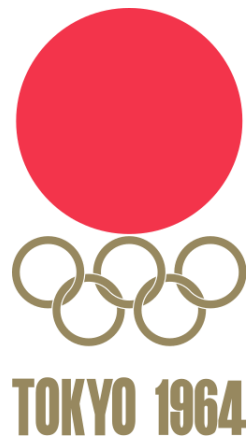
来年開催される東京オリンピックに向けて、会場の準備や選手の選考が進んでいます。

家族でオリンピックの話をしていたら、父が「東京でオリンピックが開催されるのは、今回で二回目になる」という話をしてくれました。そこで、東京オリンピックのことをもっと詳しく知りたくなり調べてみることにしました。

インターネットで「東京オリンピック」と入力してみると、開催された、もしくは開催される予定の大会が二回、開催が実現できなかった大会が三回と出てきました。



年代順で見っていくと、最初が1940年の東京オリンピック構想になります。この大会は、1936年の国際オリンピック委員会で開催が決定したにもかかわらず、戦争が起こったことなどで1938年に日本政府が実施の中止を決定したそうです。



次が1960年の東京オリンピック構想になります。1952年にオリンピックに復帰することになった日本が開催国に立候補したものの、1955年のIOC総会の投票において残念ながら落選してしまいました。三回目は、実際に開催された1964年の東京オリンピックです。オリンピックを見たくてカラーテレビを購入する人が増えたり、高速道路や鉄道が整備されたりするなど、景気にも大きな影響を与えたそうです。四回目は、2016年の東京オリンピック構想です。残念ながらこの時は落選してしまいました。

しかし、再度立候補した2020年東京オリンピック構想において見事開催国に選ばれ、来年の開催へとこぎつけています。いろいろな歴史を抱え、多くの人々の期待が込められた大会です。私たち中学生も、世界に目を向けるきっかけとして、オリンピックを楽しみましょう。

次回は、注目の開催種目について、特集でお伝えします。



# みんなの作品 交流広場

三年生は、一学期に「俳句」を学習しました。三年二組の鈴木さんに、授業後インタビューをしたところ、「俳句は、五・七・五の十七音を練りに練り、伝えたい思いを凝縮させているすばらしい芸術であることを知りました。」と、答えてくれました。

次の俳句は、三年生のみなさんが作ったものです。一人一人が考えた小さな芸術、俳句の世界を味わってみてください。  
(寺門 亮)

目覚ましが ひまそうにする 夏休み

三年一組 山田おさむ

ひまわりや 畑いっぱい 背比べ

三年二組 佐藤 ゆり

天を指す 三角形の スイカかな

三年三組 鈴木かおり

## 笑顔あふれた体育祭



9月14日土曜日、すがすがしい秋晴れのもと、本校の体育祭が開催されました。

どの学年も企画委員が考えたユニークな種目や学級全員で作戦を立て、協力して走るリレーなどに精一杯取り組んでいました。

生徒会長が開会式で「勝ち負けだけにこだわるのではなく、参加した全員が笑顔になれるような体育祭にしましょう。」と話した言葉のとおり、さわやかな笑顔あふれる体育祭となりました。

(田中 翔)

学カアップ問題 中学校国語 (読むこと)

① 「つくば中学校新聞」を読んで、あとの問いに答えなさい。

一 東京オリンピックの記事で述べられている内容として適切なものを、次の1から5までの中から全て選びなさい。

1 東京オリンピックが開催されたことによって、景気にもよい影響があらわれた。

2 東京オリンピックを開催の構想が持ち上がったのは今までに四回あった。

3 東京オリンピックの歴史を調べてみようと思ったきっかけは、テレビのドラマで取り上げられ知ったからである。

4 最初の東京オリンピック構想は1936年に中止が決定された。

5 東京オリンピックをとおして、世界に目を向けるきっかけにしていこうと呼びかけている。



二 「つくば中学校新聞」の編集会議では、東京オリンピックの記事の見出しが「東京オリンピックの歴史」ではなく、違う見出しにした方がよいのではないかという意見が出されました。あなたなら、どのような見出しにしますか。次の条件1と条件2にしたがって書きなさい。

条件1 あなたが考える見出しを含め、見出しはすべて「」をつけて示すこと。

条件2 あなたが考えた見出しについて、「東京オリンピックの歴史」という見出しと比較してよいところを具体的に示すこと。

Blank writing area with three vertical dashed lines.

三

「俳句コーナー」に掲載されている山田さんの俳句、佐藤さんの俳句、鈴木さんの俳句の中から一句を選び（どの俳句を選んでかまいません。）その俳句を読んであなたが感じたことや考えたことを、次の条件1と条件2にしたがって書きなさい。

条件1 選んだ俳句の中の言葉を取り上げて、想像できる情景や心情を書くこと。  
条件2 条件1で想像した内容について、あなたが感じたことや考えたことを具体的に書くこと。

↑選んだ俳句の記号を○で囲みなさい。

選んだ俳句

- ア 山田さんの俳句
- イ 佐藤さんの俳句
- ウ 鈴木さんの俳句

Blank writing area with three vertical dashed lines.

学力アップ問題 中学校国語 (話すこと・聞くこと)

② 第三中学校の生徒会役員の佐藤さんたちは、「地域とのつながりを大切にした『あいさつ運動』にするために」という議題で話し合っています。次は、「話し合いの一部」です。これを読んで、あとの問いに答えなさい。(へ場面①▽からへ場面③▽は、連続した場面です。)

【話し合いの一部】

へ場面①▽

〈議題〉  
地域とのつながりを大切にした  
「あいさつ運動」にするために  
一 生徒会が行っていることについて  
の確認  
・ 小中合同のあいさつ運動  
・ P T Aとのあいさつ運動  
二 地域とのつながりを大切にした  
「あいさつ運動」にするための具体的  
な方法について

佐藤さん



鈴木さん

山田さん

(佐藤さん) 生徒会が行っていることについての確認は「小中合同のあいさつ運動」と「P T Aとのあいさつ運動」でした。次は、「地域とのつながりを大切にしたあいさつ運動にするための具体的な方法について」確認していきましょう。





鈴木さん

小学校でのあいさつ運動では、決められた日の朝、校門に立って小中合同で行いました。中学生が小学校へ行き一緒に活動することで、先輩としての自覚が高まりました。地域や PTA の方と合同で活動できれば「あいさつ運動」が更に盛り上がるのではないのでしょうか。



山田さん

あいさつ運動では、小学生と一緒に活動することで、中学生は小学生の手本となる気持ちが出てくるのですね。そう言えば、校内に「廊下は走らない」などのポスターが掲示してありますね。あいさつの大切さを呼びかけるポスターを学校だけでなく、地域に掲示してみてもはどうでしょうか。



佐藤さん

そうですね。ポスターを作ることで、地域の方にも学校の様子が伝わりますよね。地域の方と一緒にあいさつ運動をすることで顔見知りになれます。地域に掲示するポスターをぜひ作りましょう。どのような場所に掲示するかは、話し合わないといけませんね。



鈴木さん

佐藤さんの言うように、掲示する場所について考える必要がありますね。多くの人に見てもらえる場所にポスターを掲示した方がいいと思います。



山田さん

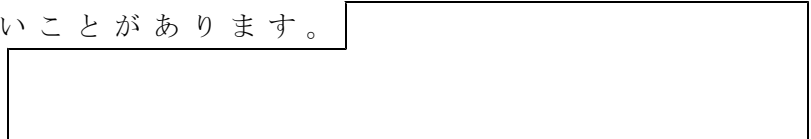
賛成です。ポスターを掲示する場所は、駅や図書館など小学生や地域の方がよく利用する所がいいと思います。

具体的なあいさつ運動の時期については、次回検討しましょう。今日の話し合いはここまでです。



佐藤さん

ちょっと待ってください。あいさつ運動を一緒に行うことには賛成ですが、まだ決まっていないことがあります。



一 場面①における佐藤さんの発言は、話し合いの中でどのような役割を果たしていますか。次の1から4までのうち、最も適切なものを一つ選びなさい。

1 話し合いで出されていない考えを補足するとともに、これからの話し合いの仕方留意点を明らかにする役割。

2 話し合いの議題を示すとともに、これから話し合う内容を明らかにする役割。

3 話し合いの改善点を指摘するとともに、これからの話し合いの意義を確かめる役割。

4 話し合いの仕方を振り返るとともに、話し合ったことで生じた疑問を確かめる役割。

## 二 場面③

線部「賛成です。ポスターを掲示する場所は、駅や図書館など小学生や地域の方がよく利用する所がよいと思います。」という山田さんの発言について説明したものと、最も適切なものを、次の1から4までの中から一つ選びなさい。

1 場面③における鈴木さんの発言の一部を取り上げ、議論の要点を確認している。

2 場面③における鈴木さんの発言の要旨をまとめながら、話し合いを通して導かれた結論を述べている。

3 場面③における鈴木さんの発言の一部を具体的に言い換えて確認しながら、自分の考えを示している。

4 場面③における鈴木さんの発言と他の人の発言との相違点を示し、様々な考えを出し合うように周囲に促している。

三 場面③

A

で佐藤さんは「まだ決まっていないこと」について自分の考えを述べようとしています。あなたなら、どのような考えを述べますか。次の条件1と条件2にしたがって、実際に話すように書きなさい。

なお、読み返して文章を直したいときは、二本線で消したり行間に書き加えたりしてもかまいません。

条件1 話し合いの流れを踏まえ、「まだ決まっていないこと」とは何かを明確にして書くこと。

条件2 条件1で示した「まだ決まっていないこと」を解決する具体的な案を考えて書くこと。

--	--	--	--	--

学カアップ問題 中学校国語 (書くこと)

③ 石井さんは国語の学習の時間に、「環境問題を考える」というテーマで意見文を書いていきます。次は、石井さんが書いた「意見文の下書き」と、読み返したあと新たに取材して見付けた、石井さんが住んでいる市の環境問題に関する「広報誌の一部」です。これらを読んで、あとの問いに答えなさい。

【意見文の下書き】

今、私たちの生活や社会は昔と比べて、たいへん便利になった。しかし、  
① 今のままの生活を続けていたら、地球の環境はいつたいたいどうなってしまうのだろうか。環境問題は以前よりも深刻になっていると考える。まさに、世界中が頭をかかえる問題である。地球温暖化、大気汚染、オゾン層の破壊、砂漠化の進行など、解決しなければならぬ問題がたくさんある。その中でも地球温暖化の問題は、  
② 対策を考え、取り組んでいかなければならぬ問題だと私は考える。

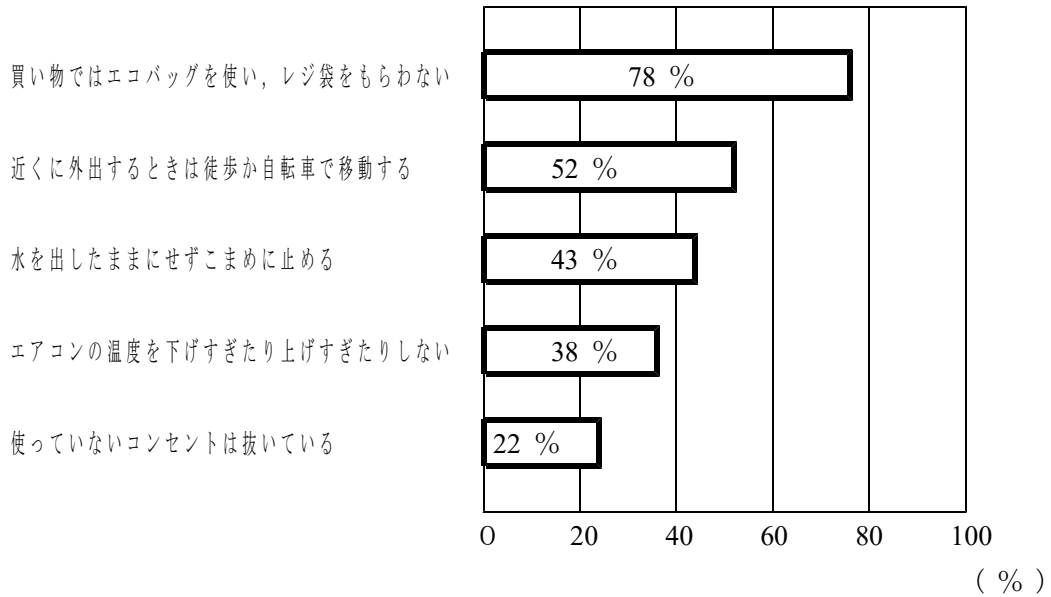
地球温暖化は、私たちの生活の中で排出される二酸化炭素などの温室効果ガスが増加し、大気中の濃度が高くなることによって起こる。地球温暖化が進むと、多くの生物が生きていけなくなったり、干ばつや洪水などの異常気象が起こったりするなど、多くの被害も予想される。地球温暖化をこれ以上進行させないために、今の私たちの生活の仕方を見直していかなければならない。

私の住んでいる市では、エコチャレンジデーという取組をしている。一人一人が環境を守るために、何かできることを考えて実践する取組だ。月に一日設定されている。私の家では、その日、他の部屋の電気を消してリビングに家族が集まり、テレビを付けずにみんな話をして過ごす。私は、エコチャレンジデーはよい取組だと思う。私たちの市の取組がどのぐらいの成果につながっているかは分からないが、みんなの「環境を守るために何かしよう」という意識は高まっていると思うからだ。エコチャレンジデーだけではなく、一人一人が普段からできることを実践していくことが環境を守ることに繋がっていくと思う。

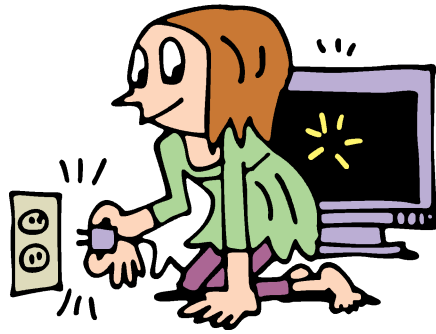
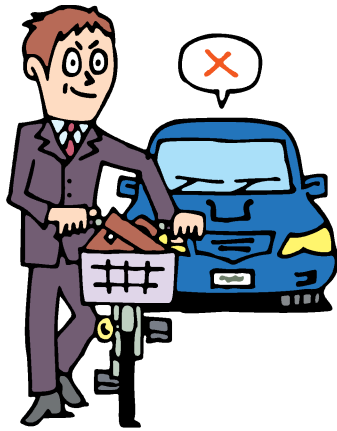
③ 一人一人の取組は小さなことかも知れないが、ことわざにも  
④ とあるように、みんなの取組が継続していくことで、大きな成果につながるかもしれない。五十年後、百年後の未来を考え、皆さんも普段の生活を見直して、地球の環境を守るために自分にできることから始めてみてはどうだろうか。

我が家で取り組んでいる年間の省エネ

(回答者数 360 人・複数回答可)



(令和元年6月 ○○市調べ)



一 石井さんは、読み手にとってより分かりやすい文章にするために、【意見文の下書き】の①のところに言葉をに入れて書き直すことにしました。書き加える言葉として最も適切なものを、次の1から4までの中から一つ選びなさい。

- 1 いくら生活が便利になったとしても
- 2 たとえ私たちが環境を守ろうとしても
- 3 かりに生活が便利になったとしても
- 4 もしも環境を守ろうと考えるならば

二 石井さんの【意見文の下書き】の②に入る言葉として、最も適切なものを、次の1から4までの中から一つ選びなさい。

- 1 徐々に
- 2 早急に
- 3 突然に
- 4 不意に

三 石井さんは、【意見文の下書き】の——線部「取組」の具体例に自分の体験を挙げるだけでは足りないと考え、【広報誌の一部】にある情報を用いて③のところに文章を書き加えることにしました。あなたなら、どのような文章を書き加えますか。次の書き出しに続けて、【広報誌の一部】を見ていない人にも分かるように書きなさい。

なお、読み返して文章を直したいときは、二本線で消したり行間に書き加えたりしてもかまいません。

書き出し

市の広報誌に掲載された「我が家で取り組んでいる年間の省エネ」からも、多くの人が様々な取組をしていることが分かる。例えば、

市の広報誌に掲載された「我が家で取り組んでいる年間の省エネ」からも、多くの人が様々な取組をしていることが分かる。

例えば、

----- -----
----------------

四 石井さんは、「意見文の下書き」の④に、ことわざを示しています。文章の流れに最も適切なものを、次の1から4までの中から一つ選びなさい。

- 1 小さな努力で大きな山
- 2 ちりもつもれば山となる
- 3 小さな流れも海となる
- 4 流れ集まり大河なり

五 【意見文の下書き】の——線部「頭をかかえる」を文末に用いた一文を書きなさい。なお、「頭をかかえる」の主語を明らかにした上で、「誰（何）」の「どんな状況・どのようなこと」に「頭をかかえる」のかが分かるように書くこと。なお、文末は、文章の流れに合わせて、「頭をかかえている」「頭をかかえた」等と変えてもかまいません。





これで、国語の問題は終わりです。

1 「読む」と「の領域」

一

二 条件1 あなたが考える見出しを含め、見出しは全て「」をつけて示すこと。

条件2 あなたが考えた見出しについて、「東京オリンピックの歴史」という見出しと比較してよいところを具体的に示すこと。

-----

-----

-----

三 選んだ俳句

ア 山田さんの俳句

イ 佐藤さんの俳句

ウ 鈴木さんの俳句

条件1 選んだ俳句の中の言葉を取り上げて、想像できる情景や心情を書くこと。

条件2 条件1で想像した内容について、あなたが感じたことや考えたことを具体的に書くこと。

-----

-----

-----

2

「話す」と「聞く」の領域

一

二

- 三 条件1 話し合いの流れを踏まえ、「まだ決まっていないこと」とは何かを明確にして書くこと。
- 条件2 条件1で示した「まだ決まっていないこと」を解決する具体的な案を考えて書くこと。

3

「書く」と「読む」の領域

一

二

三 市の広報誌に掲載された「我が家で取り組んでいる年間の省エネ」からも、多くの人が様々な取組をしていることが分かる。

例えば、


四

五

学力アップ問題 中学校国語 (読むこと) ① 出題の意図と正答例

【出題の意図】

- 一 文章の展開に即して情報を整理し、内容を捉えることができるかどうかをみる。
- 二 表現の仕方について根拠を明確にして、自分の考えをもつことができるかどうかをみる。
- 三 文章に表れているものの見方や考え方について、自分の考えをもつことができるかどうかをみる。

【正答例】

一 1・5

二 正答の条件1…見出しが「」で示されている。

正答の条件2…「東京オリンピックの歴史」と比較して、そのよさが示されている。

〈例〉

「東京オリンピックの歴史」はかたい印象になるので、「東京オリンピック博士になろう」とした方が読み手にとって親しみがわきやすくなると思うから。

三 正答の条件①…山田さんの俳句、佐藤さんの俳句、鈴木さんの俳句の中からいずれか一句を選んで、

その記号を○で囲んでいる。

正答の条件②…選んだ俳句の中の言葉を適切に取り上げて、想像できる情景や心情を書いている。

正答の条件③…②で想像した内容について、感じたことや考えたことを具体的に書いている。

〈例〉ア 山田さんの俳句

「ひまそうにする」という言葉から目覚まし時計があまり使われていないことがわかります。私も夏休みは普段できない夜ふかしをしてしまい、次の日になかなか起きられないことがあります。でも、目覚ましの大きな音に起こされることのない夏休みの朝は、おだやかで、私の好きな時間でもあります。

学力アップ問題 中学校国語 (話すこと・聞くこと) ② 出題の意図と正答例

【出題の意図】

- 一 話合いの話題や方向を捉えて的確に話したり、相手の発言を注意して聞いたりとできるかをみる。
- 二 相手に分かりやすく伝わる表現について理解しているかどうかをみる。
- 三 話合いの話題や方向を捉えて自分の考えをもつことができるかどうかをみる。

【正答例】

- 一
- 二
- 三

〈例〉地域とのつながりを大切にしたいあいさつ運動にするための具体的な方法についてです。例えば、中学生が部活動ごとにグループを組んで小学校や駅前で地域の方とあいさつ運動をするのはどうでしょうか。

〈例〉地域とのつながりを大切にしたいあいさつ運動にするための具体的な方法についてです。例えば、中学生や地域の方が小学校に行って、月1回校門であいさつ運動をすることからはじめてみませんか。

(正答の条件1..話し合いの流れを踏まえ、「まだ決まっていないこと」とは何かを明確に書いていること。)

(正答の条件2..「まだ決まっていないこと」を解決する具体的な案を書いている。あいさつをする場所や方法について具体的に書くこと。)

学力アップ問題 中学校国語 (書くこと) ③ 出題の意図と正答例

【出題の意図】

- 一 書いた文章を読み返し、論の展開にふさわしい語句や文の使い方を検討することができるかどうかをみる。
- 二 語句の意味を理解し、文脈の中で適切に使うことができるかどうかをみる。
- 三 伝えたい事柄について、根拠を明確にして書くことができるかどうかをみる。
- 四 ことわざの意味を理解しているかどうかをみる。
- 五 目的に応じて文の成分の順序や照応、構成を考えて適切な文を書くことができるかどうかをみる。

【正答例】

- 一 1
- 二 2

三 (正答の条件1…【広報誌の一部】にある情報を、環境を守るための取組の具体例として用いて、【広報誌の一部】を見ていない人にも分かるように正確に書いている。

(正答の条件2…「我が家で取り組んでいる年間の省エネ」からも多くの人が様々な取組をしていることが分かる。例えば、～に適切に続くように書いている。)

〈例〉調査した人の七十八パーセントが取り組んでいる「買い物ではエコバッグを使い、レジ袋をもらわない」ことも、環境を守るための取組の一つだ。(この結果からも、多くの人が身近にできることを実践していて、省エネの意識が高まっていると思う。)

※( )のように、自分の考えを加えて解答しているものも可とする。

- 四 2

五 (正答の条件1…「頭をかかえる」の正しい意味を理解して書いている。)

(正答の条件2…「頭をかかえる」の主語を明確にして書いている。)

(正答の条件3…「誰(何)」のことに「頭をかかえる」のかが分かるように書いている。)

(正答の条件4…「どのようなこと」に「頭をかかえる」のかが分かるように書いている。)

(正答の条件5…一文で書いている。)

〈例〉姉は、明日までの原稿が仕上がらず、頭をかかえている。

限定五個の商品に客が予想以上に集まってしまい、店員は開店前から頭をかかえてしまった。